

「東日本大震災」

災害支援活動速報

第11報 (2011- 9-27)

〒162-0051 東京都新宿区西早稲田 2-2-8 「全国財団」ビル4F TEL.03-3202-5661 FAX.03-3202-7235

●1. 会員(支部)への対応

前号からすっかりご無沙汰いたしました。協会では、震災発生以来現地被災者の支援を対策本部を中心に取り組んでまいりました。

1). 岩手県支部、宮城県支部、福島県支部の会員さんに支援金の第二次配分を実施しました。

第185回理事会決定に基づき、特に地震・津波による大きな被害と、原子力発電所事故に伴う生活制限とを受けている岩手県、宮城県、福島県在住の会員さん(9月15日現在・165名)と、地震発生当時、被災地に居住しておられ、その後住所変更をされた会員さん(同・1名)に対して、支援金の中から「お見舞い金」をお届けしました。お届けした会員さんからお礼のお手紙等も届いています。適宜「波」誌上でご報告させていただきます。

2). 岩手県支部、宮城県支部、福島県支部に災害対策支援一時金の配分を実施しました。

この大震災で、特に大きな被害を受け、継続的に支援活動を行ってきた、岩手県・宮城県・福島県の三県支部に対し、「災害対策支援一時金」を配分いたしました。

この配分にあたり、東北他県、及び地震の被害があった関東ブロック(茨城・千葉県支部)からは、配分のご辞退の申し出をいただき、理事会で検討の結果この度は対象を三県支部といたしました。

3). 被災地の星、小原愛美さんがメダル獲得!!

前号にてご紹介しました小原愛美さん(宮城県支部世話人の娘さん)が、6月25日からギリシャ共和国のアテネで開催された「2011年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・アテネ」において、テニスの日本代表選手として参加し、皆さんの応援のもと、大いに力を発揮され、ダブルス・金メダル、シングルス・銀メダルを獲得されました。

このことは、すでにお届けしました「波」2011年8月号(P25)および9月号(P25)にて、紹介しています。

●2. 支援活動状況

今後の支援活動の体制を変更します。他機関・団体との連携、事業も実施、継続いたします。

1). 相談専用ダイヤルの受付を終了、対策本部を縮小します。

「現地対策支援センター」から引き続き、対策本部で実施しておりました、相談専用ダイヤル(携帯電話)ですが、9月30日22:00をもって業務を終了します。対策本部員が持ち回りで、相談を受けつけておりましたが、8月以降電話相談もほとんど無いことを受け、終了を決定いたしました。今後は、協会本部の相談専用ダイヤル(03-3232-3811・平日:月・水・金13:15-17:00)の中で、対応していきます。

また、震災から半年が経過したことを受け、引き続き長期的な支援は必要としながらも、10月1日より、本部長・副本部長と事務局のみを残し、対策本部を縮小いたします。しかしながら、今後も日本てんかん学会など他団体との連携活動、福祉医療機構の助成をうけた「てんかんのある人の災害時生活支援事業」などの事業の中でも、災害支援対策を継続と同時に災害対応を検討してまいります。

2). 「東日本大震災・支援金募金」累計額: 7,538,434円(9月20日現在)。

3月からスタートした支援金募金は、9月末日まで実施しますので、総額がまとまったところで、改めてご報告いたします。